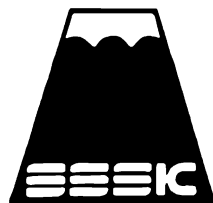


中小企業庁認定「官公需適格組合」

静岡県知事設立認可「県知事地第1-5号」

静岡県消防設備保守点検業協同組合

組合だより



第60号(夏号)

発行：令和8年7月吉日

住所：静岡市駿河区南町5番3号

TEL：054-287-5091

FAX：054-287-5092

メールアドレス：info@syob-k.com

HPアドレス：https://syob-k.com/



私たちは、法令遵守を行動指針とし、官公庁発注の消防用設備等保守点検業務を通じて、地域社会の安全・安心の確保と地域産業の活性化に貢献しています。

消防法に基づく「消防用設備等点検報告」業務は、消防設備士及び消防設備点検資格者のみが実施できる専門性の高い業務です。近年、建物の消防設備は高度化・複雑化しており、これらを一括して適正に点検するためには、「多数の点検資格者を現場配置できる業務体制」が必要不可欠です。

静岡県消防設備保守点検業協同組合は、県内で唯一、消防法に基づき各種資格者を多数雇用し、現場毎に有資格者を配置できる体制を整え、さらに、点検に必須となる各種試験器具等を完備し、法令に即した適正点検を確実に実施できる県内唯一無二の協同組合です。

<組合員 63 社、常用技術従業員 509 人> ※令和8年4月末現在

(内訳:消防設備士 449 人、消防設備点検資格者 297 人、電気工事士 246 人、防火設備検査員 84 人)

1 第32回通常総会等の開催(令和8年5月21日)

(1)第32回通常総会

令和8年5月21日(木)16時30分、グランディエール・ブケーカイ(静岡市葵区)で、静岡県消防設備保守点検業協同組合(理事長 杉山和幸)は、「第32回通常総会」及び「第11回青年部会通常総会」を開催するとともに、総会終了後には「組合情報交換会(懇親会)」を行いました。

総会に先立ち、昨年12月に西川和宏前理事長が、また、今年4月に創設期の理事である松坂徳浄氏のご逝去されたので、参加者全員で哀悼の意を表し黙とうを捧げました。



【総会 会場】

【理事長挨拶】開会に先立ち杉山理事長は、昨年12月にご逝去された前西川理事長は、創設から昨年までの31年間の長きにわたり理事長として組合を導き、その発展に多大なるご尽力を賜りました。また、松坂氏におかれましては、組合創設当初の困難な時期に14年間理事を務められました。こうした先人の努力の積み重ねが実を結び、昨年度の受注額は二億四千万円余(税抜き)と、過去最高を記録したこと。また、依然として、中小企業が取り巻く環境は厳しく、資材の高騰や人手不足など多くの課題が山積みしており、相互扶助を理念とする協同組合の意義が重要となっています。このために、本年度は新たに四項目の「組合活動の基本方針」を掲げ、当組合が今後も確かな歩みを続けていくと力強く宣言した。(詳細は3ページ)



【理事長挨拶】

総会の開催にあたり、年度当初のお忙しい中ご臨席いただきましたご来賓の皆様より、ご祝辞を賜りました。

【西田顧問祝辞】城内実選挙事務所の顧問・西田様からは、城内先生よりお預かりしたメッセージを読み上げていただきました。



【西田顧問祝辞】

メッセージでは、前西川理事長とは業界の地位向上と公共の安全確保のため、「業法制定」に向けて

二人三脚で取り組んできたこと、その志を受け継ぎ、新たな杉山理事長とも連携し、引き続き尽力していく旨が述べられました。

【中沢県議祝辞】中沢県議会議員からは、議員就任当時から前西川理事長と親交があり、消防設備業界についてこれまで多くのご指導を賜ってきたことが述べられました。また、前理事長のご尽力により、都道府県として初めて「静岡県中小企業者の受注機会の増大による地域経済の活性化に関する条例」を制定できたこと、さらに業法制定に向けた取り組みでは、国への陳情活動を共に行うなど、その強い意欲に深い敬意を表されました。最後に、この志を新体制で引き継ぎ、組合および業界の発展に尽力してほしいとの激励を賜りました。



【中沢県議祝辞】

【大嶋県理事祝辞】大嶋県危機管理部理事からは、全国における出火件数と火災による死者数は長期的に減少傾向で推移していますが、近年はおおむね横ばいとなっている現状が示されました。消防設備は、火災の早期発見、初期消火、避難誘導などを支える重要な設備で、適正な消防設備点検が不可欠であり、県民の生命・財産を守る重要な取り組みであること、そして公共施設の消防設備点検に取り組む当組合の役割は今後ますます重要になるとの期待が述べられました。



【大嶋県理事祝辞】

【中央会押尾部長祝辞】静岡県中小企業団体中央会・押尾経営支援部長からは、令和7年度に県内で17組合が新たに設立され、現在県内には800を超える組合が存在することが紹介されました。その中で、当組合は30年以上にわたり安定した経営を続け、令和7年度には受注額が過去最高を記録するなど、優良組合として高く評価されているとのお言葉をいただきました。新体制のもと、引き続き県内の模範となる組合として尽力されたいとの激励を賜りました。



【中央会押尾部長祝辞】

(2) 令和7年度事業報告・決算と令和8年度事業計画・予算、理事の選挙

定刻に開催した組合総会では、共同受注を着実に実施した令和7年度事業報告と決算を説明しました。なお、令和7年度事業報告・決算と令和8年度事業計画、予算は全会一致で承認。

また、空席であった理事及び副理事長については、セルコ㈱「西川亮」氏が副理事長に就任しました。



【西川新副理事長挨拶】

(3) 組合情報交流会

約50名が参加した毎年恒例である総会終了後の組合情報交換会(懇親会)では、堀部副理事長の司会進行のもと、ホーチキ㈱静岡支社長の丸山様の御挨拶を頂き、会員相互の情報交換を図りました。

組合員同士が懇親を図る機会でありますので、積極的な意見交換をすることができました。



【情報交換会 乾杯】

(4) 第32回通常総会「理事長挨拶」(要約)

令和8年度 第32回通常総会の開会にあたり、理事長の杉山より謹んでご挨拶申し上げます。

本日は、年度初めのご多忙の中にもかかわらず、ご来賓の皆様ならびに多数の組合員の皆様にご臨席を賜り、ここに第32回通常総会を開催できますことを、心より厚く御礼申し上げます。

また、平素より当組合の事業運営に格別なるご理解とご協力を賜っております組合員の皆様、賛助会員の皆様、そして関係各位に対し、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

さて、昨年12月にご逝去されました前理事長・西川和宏様、並びに先月ご逝去されました、組合創設時より理事としてご尽力いただいた松坂徳浄様に対し、改めまして衷心より哀悼の意を表します。

西川様は平成5年、消防施設業者10社に呼びかけ「協同組合設立準備会」を立ち上げられ、翌平成6年に当組合を創設されました。以来31年の長きにわたり理事長として組合を導き、その発展に多大なるご尽力を賜りました。また、松坂様におかれましては、組合創設当初の困難な時期に14年間理事を務められ、西川理事長を支えながら組合の礎づくりにご尽力いただきました。

ここに、お二人の多大なるご功績に深甚なる敬意と感謝を捧げますとともに、その志を私たちがしっかりと受け継いでいかなければならないと、改めて強く感じております。

こうした先人の皆様の長年にわたるご努力の積み重ねが実を結び、昨年度の受注額は二億四千万円余(税抜き)と、過去最高を記録いたしました。これは、組合員の皆様がそれぞれの立場で誠実に努力を重ね、信頼を築いてこられた成果であり、ここに改めて深く敬意と感謝を申し上げます。

当組合は本日、設立32年目を迎えました。しかしながら、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しく、国際情勢の不安定化による石油製品価格の高騰、資材価格の上昇、人手不足、労務費の増加、さらには働き方改革への対応など、多くの課題が山積しております。

加えて、デジタル化をはじめとする社会構造の変化への迅速な対応も求められております。

このような時代だからこそ、相互扶助を理念とする協同組合の存在意義は、ますます重要になっているものと考えております。組合員が互いに支え合い、知恵と力を結集することで、地域の安全・安心を守り、より良い社会基盤の形成につながるものと確信しております。

私は本年一月に理事長を拝命いたしました。前理事長の志を受け継ぎ、組織のさらなる強化と発展に向け、全力で取り組んでまいり所存であります。

そのため、本年度は新たに四項目の「組合活動の基本方針」を掲げました。

第一に、法令遵守に基づく適正点検の徹底であります。これは、当組合が長年にわたり公共施設から信頼を得てきた根幹であります。

第二に、当組合は国より消防設備保守点検業務における官公需適格組合として認可を受けた県内唯一の組合でございます。この強みを最大限に生かし、官公需案件への参入機会の拡大と共同受注の推進を図ってまいります。

第三に、地域における組合の結束力向上を目指し、組合員等の加入促進を進めるとともに、関係団体との連携を一層深めてまいります。

そして第四に、健全な業界の確立を目指し、県内外の関係団体との情報交換を積極的に進め、業法制定の実現に向けて取り組んでまいります。

これら四つの基本方針を着実に推進し、当組合が今後も確かな歩みを続けていくためには、皆様のご理解とご支援が不可欠であります。

何卒、引き続き変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、ご来賓の皆様ならびに組合関係者の皆様のご健勝とご活躍を心よりご祈念申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。



【理事長挨拶】

組合活動の基本方針

- ア 法令遵守に基づく適正点検の徹底
- イ 官公需適格組合の周知と共同受注の拡大
- ウ 組合員・賛助会員の拡大
- エ 業法制定に向けた行政機関への働きかけ

(5) 第11回青年部会総会

第 11 回青年部会通常総会が、5月21日(木) 16時から13名の会員が出席して開催しました。今回の総会では冒頭に加藤会長の挨拶で、「青年部会も発足から 11 年が経過し、活動の見直し時期に来ていると感じている。先週、事務局から『青年部会の活動の見直し』について資料を送付し、すでに数名の会員からご意見をいただいている。本日の総会では、今年度事業としてこの“活動の見直し”について事務局から説明し、皆様のご意見を伺いたい。」と述べました。

令和7年度の事業報告等と令和8年度事業計画については、全会一致で承認されました。また、今年度事業として、この活動の見直しについて、会員の意見聴取を行い、ほとんどの会員が委員会方式で進める方向で、方針がまとまりました。

今後は、事務局と部会長で原案を作成し、会員の皆様のコンセンサスを得ながら、この一年進めて、来年度の総会で、決定することとなりました。



【青年部会 総会】

2 第 19 回青年部会ゴルフコンペの開催

令和8年4月 22 日(水)、当組合青年部会主催の第 19 回ゴルフコンペを開催しました。

当日は絶好のゴルフ日和になり、参加された方々は日ごろの練習成果の発揮しつつ、情報交換を行いました。

年度当初の忙しい中ゲストとして中沢県議会議員と山田誠元県議会議員に厚く御礼申し上げます。

今回も、幹事のご配慮により、地場産品の賞品を用意され、参加者が全員持ち帰りました。

多くの方々と意見交換でき有意義な一日となりました。



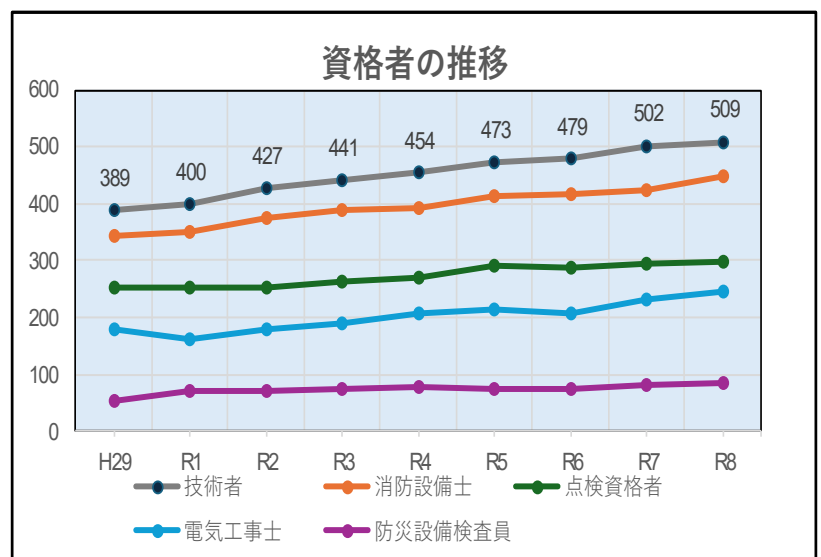
3 消防設備士と消防設備点検資格者等の取得者について

組合では、毎年、組合員の協力により調査している消防設備士、防火設備検査員等の取得者数の調査結果(速報値)がまとまりました。

技術従業員は、509 人(対前年比 7 人増)で、このうち、消防設備士が 449 人(同 26 人増)、点検資格者が 297 人(同 3 人増)、電気工事士が 246 人(同 14 人増)、防火設備検査員が 84 人(同 4 人増)となり、いずれも前年を上回る結果となっています。

昨今、社会全体で新規就業化の確保が厳しい中、各組合員が努力して人材確保を進めているとともに、各種資格取得に取り組みました。

また、年度別の推移を見ても、技術従業員数は年々増加しており、令和元年の 400 人から令和 8 年には約 25%増加し 509 人へと着実に伸びています。(「R 元年 400 人 → R8 年 509 人」)



◆◆◆ 組合顧問弁護士兼理事の法律メモ ◆◆◆

～ 建設業許可について(2) ～

前回に引き続き、建設業許可についてのお話をして行きます。

今回は、許可要件について詳しく見ていきます。

前回お話したとおり、許可要件は、①経營業務の管理責任者の設置、②営業所の専任技術者の配置、③誠実性の確保、④財産的基礎または金銭的信用、⑤適正な社会保険への加入、⑥欠格要件に該当しないこととなります。これらについて詳しく見ていきたいと思います。



顧問弁護士 吉川 友朗
森下公園前法律事務所
静岡市駿河区稲川2-6-5
電話 054-204-3521
FAX 054-204-3522

まず、①についてですが、建設業は他の産業経営とはかなり異なった特徴を有しているという観点から、適正な経営を維持するために、建設業の経營業務について一定期間の経験を有した者が最低でも一人は必要であるとされており、そのため、①の要件が定められています。①の具体的な内容は以下のとおりです。

大前提として、許可を受けようとしている者が法人である場合には常勤役員のうち1人が次のいずれかに該当する必要があります。

- ・建設業に関し5年以上経營業務の管理責任者として経験を有する者であること。
- ・建設業に関し5年以上の経營業務の管理責任者に準ずる地位にある者(経營業務を執行する権限の委任を受けた者に限る。)として経營業務を管理した経験を有する者であること。
- ・建設業に関し6年以上経營業務の管理責任者に準ずる地位にある者として経營業務の管理責任者を補佐する業務に従事した経験を有する者であること。
- ・建設業に関し、2年以上役員等としての経験を有し、かつ、5年以上役員等又は役員等に次ぐ職制上の地位にある者(財務管理、労務管理又は業務運営の業務を担当する者に限る。)としての経験を有する者に加えて、常勤役員等を直接に補佐する者として、当該建設業者又は建設業を営む者において、「財務管理の業務経験」、「労務管理の業務経験」、「運営業務の業務経験」について、5年以上の経験を有する者をそれぞれ置く(1人が複数の経験を重ねることも可能)ものであること。
- ・5年以上役員等としての経験を有し、かつ、建設業に関し、2年以上役員等としての経験を有する者であることに加えて、常勤役員等を直接補佐する者として、当該建設業者又は建設業を営む者において、「財務管理の業務経験」、「労務管理の業務経験」、「運営業務の業務経験」について、5年以上の経験を有する者をそれぞれ置く(1人が複数の経験を重ねることも可能)ものであること。

なお、以上で言う役員とは、株式会社又は有限会社の取締役、指名委員会等設置会社の執行役、持分会社の業務を執行する役員、法人格のある各種組合等の理事を言います。また、経營業務の管理責任者等の設置は許可要件です。許可を取得した後に経營業務の管理責任者等が退職し、後任が不在となった場合は要件欠如で許可の取消となります。

以上

4 組合事務局の夏季休暇について

事務局では、次のとおり夏季休業をします。

皆様にはご不便をお掛けしますが、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

・夏季休業期間:令和8年8月8日(土)～16日(日) 業務開始:令和8年8月17日(月)

○ 組合員の異動等（お知らせ）

- ・日本防災技術株式会社 静岡支店 支店長 前田 陽亮 が加入しました。【R8. 5. 21】
- ・パナニック株式会社静岡電材（営）か
パナニックエレクトリック・ワークス株式会社静岡電材（営）に変更になりました。【R8. 4. 1】

<組合員名簿> 63 (地区別五十音順)

会社名	代表者	住 所	電 話
広伸防災(株)本社 沼津支店	飯塚史洋 鈴木広昭	富士市川成島 沼津市沼北町	0545-63-2178 055-923-3363
鈴与技研(株)東部支店	高田靖彦	沼津市大諏訪	055-941-6481
ニッセー防災(株)	土谷直人	裾野市佐野	055-992-5213
(株)アオイテレテック	佐野靖浩	静岡市駿河区	054-286-1256
(株)SG 防災テクノサービス	杉村友也	藤枝市田沼	054-637-1260
(株)共同設備	遠藤英人	静岡市葵区	054-265-9255
近藤設備	近藤晃弘	静岡市駿河区	054-256-0690
消防機材山治 (株)	福井隆幸	静岡市葵区	054-248-0119
鈴与技研(株)本社	杉山和幸	静岡市駿河区	054-281-3311
関防災設備	関貴之進	静岡市清水区	054-351-1557
(株)セキュア	石神利明	島田市金谷	0547-47-3100
セルコ(株)静岡支店	橋詰 歩	静岡市駿河区	054-288-2210
セルコ産業(株)	西川 亮	静岡市駿河区	054-260-6009
太平エフ・イー・システム(株)	平野和真	静岡市駿河区	054-257-6855
(株)タピア	湊 宏治	静岡市葵区	054-248-6466
日興電気通信(株)静岡営業所	宮川宗明	静岡市駿河区	054-266-6762
(株)日本防災システム	大島至了	島田市中河町	0547-35-2001
花村消防設備	花村英樹	静岡市葵区	054-277-3194
(株)ピーティーエス	坪井政春	静岡市清水区	054-388-9989
(株)富士消防機商会	荒瀬敏弘	静岡市清水区	054-366-7034
(株)プラステクト	鈴木 努	静岡市葵区	054-204-1882
マナブ防火防災メンテナンス	遠藤 学	静岡市清水区	080-4939-0093
宮崎設備	宮崎誠二	静岡市葵区	090-6616-4448
宮澤電池産業(株)	宮澤 学	静岡市葵区	054-247-1211
明幸電業	鈴木秀幸	静岡市駿河区	054-256-2878
E.BOSAI	太田悦由	浜松市浜名区	090-1563-5019
(有)石垣防災	石垣益年	浜松市浜名区	053-587-5699
(有)エイト・エス・イー・エム	町田和久	掛川市亀の甲	0537-24-0407
(有)遠州消防設備	神谷知宏	磐田市天龍	0538-34-6574
太田防災	太田清広	浜松市天竜区	053-925-2814
木下電気(株)	木下哲志	浜松市浜名区	053-582-3930
北沢防災設備(有)	北澤浩之	浜松市浜名区	053-586-4100
(株)北島電設	北島 実	浜松市中央区	053-433-5303
(株)久嶋防災	久嶋宏之	浜松市中央区	080-2662-3019
サイトウ防災	齋藤 至	浜松市中央区	053-474-3837

会社名	代表者	住 所	電 話
三興電機(株)	村串守啓	浜松市中央区	053-436-5111
Shuntec	寺田 駿	浜松市浜名区	080-5724-2886
(有)季高防災メンテナンス	季高典裕	浜松市中央区	053-435-4308
鈴木消防設備	鈴木政則	浜松市中央区	090-5118-8048
(株)鈴木防災	鈴木啓示	磐田市富丘	0538-84-7455
鈴木防災	鈴木芳武	浜松市中央区	053-465-6334
鈴与技研(株)西部営業所	川村孝祐	掛川市本所	0537-27-2331
西遠消防機具(株)	松井清海	浜松市浜名区	053-586-4456
セルコ(株)本社 掛川営業所 磐田営業所 湖西営業所	西川 亮	浜松市中央区	053-463-1341
	高島俊太郎	掛川市掛川	0537-22-0119
	鈴木睦久	磐田市西貝塚	0538-31-8565
	古橋佳彦	湖西市吉美	053-575-3119
相互電池産業(株)浜松事務所	石原忠勝	浜松市中央区	053-424-7552
(株)タキボウ	瀧 雅也	浜松市中央区	053-523-7500
(株)タナカ総合	田中誠次	浜松市中央区	053-543-9723
タロデンキ	萩内翔太郎	浜松市中央区	080-9725-2023
中部防災工業(株)	松坂直和	浜松市中央区	053-438-3081
(株)TF サポーターズ	古橋有一朗	浜松市中央区	053-476-0489
電通システム(株)	木下敏彦	浜松市中央区	053-441-3911
東海消防技研(株)	佐藤 誠	浜松市中央区	053-463-5601
東海防災(株)	大村 誉	浜松市中央区	053-474-2627
(有)豊田消防設備	金原克己	磐田市東貝塚	0538-36-0119
日興電気通信(株)本社	堀部成信	浜松市中央区	053-439-1125
ニッコープロセス(株)	加藤裕介	浜松市中央区	053-439-1122
(株)日本防火研究所	市川智也	浜松市中央区	053-461-1373
(有)袴田防災設備	竹内宏行	浜松市浜名区	053-587-1373
浜松総合防災設備(株)	澤木典子	浜松市中央区	053-465-4664
(有)富士電機浜松	小池浩司	浜松市中央区	053-464-1183
(同)藤屋設備	近藤奈央	浜松市浜名区	053-542-0084
防災設備社(株)	金野 均	浜松市中央区	053-423-0119
(有)北部防災工業	鈴木康之	磐田市大久保	0538-38-1742
宮下防災	宮下 光	袋井市鷺巣	080-5100-3088
みゆき防災	野末 悠	浜松市中央区	090-5454-2003
ムラツター	村松哲也	浜松市中央区	053-437-6711
ライト・アーマー	中村文彦	浜松市中央区	080-5130-1996

<賛助会員名簿> 6 (五十音順)

会社名	代表者	住 所	電 話
三和シャッター工業(株)浜松大井町支店	宮井孝朗	浜松市中央区	053-422-7505
TOA(株)静岡営業所	中矢直樹	静岡市葵区	054-251-5350
日本防災技術(株)静岡支店	前田陽亮	袋井市春岡	0538-84-6363
能美防災(株)静岡支社	遠藤英人	静岡市葵区	054-340-0013
パナニックエレクトリック・ワークス(株)静岡電材 (営)	竹内宗蔵	静岡市葵区	054-261-8618
ホーチキ(株)静岡支社	丸山清太郎	静岡市駿河区	054-202-3811

理事長	杉山和幸	鈴与技研株式会社
副理事長	堀部成信	日興電気通信株式会社
副理事長	西川 亮	セルコ株式会社
理事	飯塚史洋	広伸防災株式会社
理事	吉川友朗	森下公園前法律事務所
監事	土谷直人	ニッセー防災株式会社
監事	佐野靖浩	株式会社アオイテレテック
事務局長	伊藤 晃	専務理事兼務
事務局職員	鷺巣節子	